

■「上級ルール」の適用

入門用で物足りなくなってきたら本格的なバトルが楽しめる「上級ルール」を遊びましょう。基本的には「かんたんルール」の進め方で、そこに、コンボーネントは2つ「策略カード」と「事変カード」、さらに「証明」のルールを追加します。

1. 「上級ルール」ゲームの準備

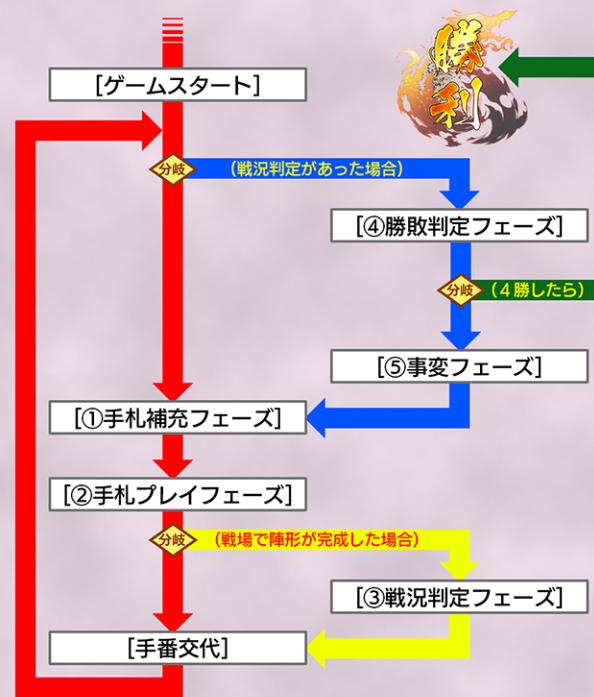
- ① 対戦相手と向かい合い、その間にプレイヤットを横長に敷きます。
 - ② 「事変カード」1枚をシャッフルし、裏向きのままに<戦場カード>置き場に7枚横並びに置きます。残りの5枚は箱にします。
 - ③ 「戦場カード」を7枚、「事変カード」の上に重ねます。
 - ④ 「乙女武将カード」をシャッフルして、山を作り脇に置きます。
 - ⑤ 「策略カード」を<陽>と<月>に10枚ずつに分け、それをシャッフルして山とし、「自陣」側の端に置きます。
 - ⑥ 「乙女武将カード」を6枚ずつプレイヤーに配ります。
 - ⑦ 「策略権カード」を「乙女武将カード」の山の反対に置きます。
 - ⑧ ジャンケンなど、自由な方法で先攻と後攻を決めます。
- 以上で準備が完了となります。



2. 「上級ルール」ゲームの“目的”と“進め方”

『7つの戦場で「陣形」を競い、先に4枚の戦場カードを得て4勝すること。』

この条件を先に達成したプレイヤーがゲームに勝利します。



3. 「上級ルール」で追加されるもの

- ・「策略カード」と「策略権」
- ・「事変カード」と[⑤事変フェーズ]
- ・[③戦況判定フェーズ]での「証明」

「策略カード」は行きづまつた状況を突破したり、ピンチを切り抜ける逆転の一手になりうる強力なカードです。ですが、この効果を得るためにには、いくつかの条件があります。「策略権」が主にそれです。

「事変カード」は[⑤援軍フェーズ]に代わり[⑤事変フェーズ]で、使用するカードです。1枚ある「事変カード」のうち7枚がランダムで各「戦場カード」の下に伏せられています。

「証明」は少々複雑ですが、上手く使えば戦場を制御できます。盤面全体を見渡して、可能性が残っているか見極めてください。

4. 「策略カード」と「策略権」

「策略カード」は[①手札補充フェーズ]で「乙女武将カード」を1枚引く代わりに、自陣の「策略カード」の山から1枚、手札に入ることができます。「手札補充フェーズ」で「策略カード」を引き続け手札上限の7枚全てを「策略カード」にすることは可能ですが、お勧めしません。

「策略カード」を使うためには

「策略権」が「中立」か「自陣側」に配置されている必要があります。

「策略権」が「敵陣側」にある時には「策略カード」は使えません。

そして「策略権」は「策略カード」を使うと相手側に1段階移動します。

また、[④勝敗判定フェーズ]で負けた側にも、1段階「策略権」が移動します。



「策略カード」の種類



精銳：「策略カード：精銳」は「乙女武将カード」の様に自陣の「陣形」に配置できる。



運用：「策略カード：運用」は効果を発揮すると、捨て札置き場に配置する。



配置：「策略カード：配置」は任意の陣形の手前に配置する。その陣形が配置されている「戦場」に効果を与え続ける。

「策略カード」の補足説明は、「策略カード補足説明」か、ストレージボックス底面の一覧を参照ください。

5. [⑤事変フェーズ]と「事変カード」

いずれかの戦場で勝敗が「確定」した場合発生します。「戦場カード」の下に配置していた「事変カード」をめくり、即座にその効果を適用します。使用した「事変カード」は基本的にその場で裏返しますが、各カードの効果で、配置する場所が指定されているものもあります。詳細は「事変カード補足説明」を参照ください。

6. [③戦況判定フェーズ]と「証明」

「かんたんルール」では、お互いの陣形が3枚とも出来上がってから、強さを比較していましたが、「上級ルール」では、自陣で3枚目を配置して「陣形」を完成させた時点で、敵陣がそれより強い「陣形」が組めないことを「証明」出来れば、その戦場で「優勢」を取れます。

「証明」に用いることができるのは、場に出ている「乙女武将カード」と、捨て札、「配置」済みの策略カード（策之（一）～（四）（九）（十））だけです。詳しくは「証明の例」を参照ください。

7. 「証明」の例

13

■事変カード 補足説明

14

『証明』は「③戦況判定フェーズ」中に、「自陣」の「陣形」が「戦場」で対応している「陣形」よりも強いということを明らかにすることです。



『人武の銅盾』

この戦場で負けた側のプレイヤーは以下の2つから1つを選ぶ。

① 「策略カード」の山から「(隕之三) 真の阿蒙に非ず」または「(月之三) 商家の段取り」を探して相手プレイヤーに見せた後、手札に加える。その後、手札のカードを1枚選んで山の下に戻す。戻すカードを選ばず際、「戦場カード」は選べない。既に「(隕之三) 真の阿蒙に非ず」または「(月之三) 商家の段取り」を配置していたり、手札にある場合、この効果は選べない。

② 「乙女武将カード」か「策略カード」の山からカードを1枚引げ手札に加える。その後カードを1枚任意に選んで、その種類の山の下に裏向きで戻す。戻すカードを選ばず際、「戦場カード」は選べない。「乙女武将カード」か「策略カード」の山が、どちらかしか残っていない場合、カードの残っている山から引く。どちらもない場合、このカードの効果は終了する。

『地焰の金鉄』

この戦場で負けた側のプレイヤーは以下の2つから1つを選ぶ。

① 「策略カード」の山から「(隕之四) 戎夷の武」または「(月之四) 苛烈なる用兵」を探して相手プレイヤーに見せた後、手札に加える。その後、手札のカードを1枚選んで山の下に戻す。戻すカードを選ばず際、「戦場カード」は選べない。既に「(隕之四) 戎夷の武」または「(月之四) 苛烈なる用兵」を配置していたり、手札にある場合、この効果は選べない。

② 「乙女武将カード」か「策略カード」の山からカードを1枚引げ手札に加える。その後カードを1枚任意に選んで、その種類の山の下に裏向きで戻す。戻すカードを選ばず際、「戦場カード」は選べない。「乙女武将カード」か「策略カード」の山が、どちらかしか残っていない場合、カードの残っている山から引く。どちらもない場合、このカードの効果は終了する。

『はわわ、敵が来ちゃいました！』

この戦場で負けた側のプレイヤーは以下の2つから1つを選ぶ。

① 「策略カード」の山から「(隕之九) 奇門遁甲」または「(月之九) 王佐の才」を探して相手プレイヤーに見せた後、手札に加える。その後、手札のカードを1枚選んで山の下に戻す。戻すカードを選ばず際、「戦場カード」は選べない。既に「(隕之九) 奇門遁甲」または「(月之九) 王佐の才」を配置していたり、手札にある場合、この効果は選べない。

② 「乙女武将カード」か「策略カード」の山からカードを1枚引げ手札に加える。その後カードを1枚任意に選んで、その種類の山の下に裏向きで戻す。戻すカードを選ばず際、「戦場カード」は選べない。「乙女武将カード」か「策略カード」の山が、どちらかしか残っていない場合、カードの残っている山から引く。どちらもない場合、このカードの効果は終了する。

『あわわ、奇襲が成功しちゃいました！』

この戦場で負けた側のプレイヤーは以下の2つから1つを選ぶ。

① 「策略カード」の山から「(隕之十) 游戯の君」または「(月之十) 真の温故知新」を探して相手プレイヤーに見せた後、手札に加える。その後、手札のカードを1枚選んで山の下に戻す。戻すカードを選ばず際、「戦場カード」は選べない。既に「(隕之十) 游戯の君」または「(月之十) 真の温故知新」を配置していたり、手札にある場合、この効果は選べない。

② 「乙女武将カード」か「策略カード」の山からカードを1枚引げ手札に加える。その後カードを1枚任意に選んで、その種類の山の下に裏向きで戻す。戻すカードを選ばず際、「戦場カード」は選べない。「乙女武将カード」か「策略カード」の山が、どちらかしか残っていない場合、カードの残っている山から引く。どちらもない場合、このカードの効果は終了する。

『天の遣い降臨』

この戦場で負けた側のプレイヤーは以下の2つから1つを選ぶ。

① 「策略カード」の山から「(隕之一) 天の御使い」または「(月之一) 天の御使い」を探して相手プレイヤーに見せた後、手札に加える。その後、手札のカードを1枚選んで山の下に戻す。戻すカードを選ばず際、「戦場カード」は選べない。既に「(隕之一) 天の御使い」または「(月之一) 天の御使い」を配置していたり、手札にある場合、この効果は選べない。

② 「乙女武将カード」か「策略カード」の山からカードを1枚引げ手札に加える。その後カードを1枚任意に選んで、その種類の山の下に裏向きで戻す。戻すカードを選ばず際、「戦場カード」は選べない。「乙女武将カード」か「策略カード」の山が、どちらかしか残っていない場合、カードの残っている山から引く。どちらもない場合、このカードの効果は終了する。

『天雷の弓』

この戦場で負けた側のプレイヤーは以下の2つから1つを選ぶ。

① 「策略カード」の山から「(隕之二) 大徳への忠誠」または「(月之二) 江南の饑饉」を探して相手プレイヤーに見せた後、手札に加える。その後、手札のカードを1枚選んで山の下に戻す。戻すカードを選ばず際、「戦場カード」は選べない。既に「(隕之二) 大徳への忠誠」または「(月之二) 江南の饑饉」を配置していたり、手札にある場合、この効果は選べない。

② 「乙女武将カード」か「策略カード」の山からカードを1枚引げ手札に加える。その後カードを1枚任意に選んで、その種類の山の下に裏向きで戻す。戻すカードを選ばず際、「戦場カード」は選べない。「乙女武将カード」か「策略カード」の山が、どちらかしか残っていない場合、カードの残っている山から引く。どちらもない場合、このカードの効果は終了する。

『土の力と屯田』

この戦場で負けた側のプレイヤーは以下の2つから1つを選ぶ。

① 手札に「戦場カード」がある場合は、それを捨ても良い。捨てたことによってゲームの勝利条件に影響はない。既に「戦場カード」は1枚以上手札にいる場合は、それを捨てる。戻すカードを選ばず際、「戦場カード」は選べない。

② 「乙女武将カード」か「策略カード」の山からカードを1枚引げ手札に加える。その後カードを1枚任意に選んで、その種類の山の下に裏向きで戻す。戻すカードを選ばず際、「戦場カード」は選べない。「乙女武将カード」か「策略カード」の山が、どちらかしか残っていない場合、カードの残っている山から引く。どちらもない場合、このカードの効果は終了する。



FAQ

15

Q. 戰況判定フェーズで「優勢」の「戦場カード」が複数枚あった場合はどう処理しますか？A. 「優勢」が複数枚どちらを向いていた場合はそれぞれ同時に「勝利」して、複数枚の「戦場カード」が手札に入ります。次の「事変フェーズ」では、負けた側のプレイヤーが任意の「事変カード」から順番に処理していく下さい。

Q. 手札プレイフェーズで、手札が配置・プレイできなくなった時はどうなりますか？A. ハズして「手札プレイフェーズ」を飛ばしてください。

例えは手札に「戦場カード」が4枚あり、「策略権」が無い状態。あるいは、確定していない戦場全てに3枚以上の「乙女武将カード」が置かれている状態などでは、手札はプレイできません。

Q. 戰況判定フェーズで3枚目が置かれた時の「戦況判断」は気が付いている「証明」を任意で飛ばしてもいいのでしょうか？A. いいえ、自動処理での気が付いた「証明」は必ず行って下さい。相手が気がついていないければ、それを指摘してください。指摘された場合も必ず処理を行います。

Q. 戰況判定フェーズで「天の御使い」や「虎豹騎の武」などの策略カードは「戦況判断」時に「優勢」を選択ますが、あえて役を下げるために「車勢」をその戦場に配置されている勢力と別の色に変えることは出来ますでしょうか？A. できます。

Q. 手札補充フェーズで「事変カード」の効果や「戦場カード」の影響などで、手札が7枚以上あった場合、カードを1枚補充しても良いのでしょうか？A. いいえ、「手札補充フェーズ」では、必ずカードを引くわけではありません。あくまで7枚に足りない枚数を補充するだけです。

**エラッタやFAQ、ルール説明や動画など、最新の情報はこちちら！
『盤上遊姫』の公式サイトまで！**

企画制作：IWAKO コンボーネントデザイン：IWAKO/とーかい林檎
キャラクター監修：花七/式乃美葉
テストプレイ協力：華見酒/蘭咲悠/天海向日葵/八千代/kennel/とーかい林檎/桃ヶ青/花七/らくしー/Koya/パイン/グレ彦/玄米爺/スペシャルサンクス：川井ヨシタカ/雪村一/まつさん/ぶたばら300g/おんたまネクストオールスタッフ

盤上遊姫 <http://baseson.nexton-net.jp/senzen/>

開発・販売：株式会社NEXTON 〒531-0041 大阪市北区天神橋7丁目12番6号グレーシィ天神橋ビル2号館 11階
2019.12.28 ver1.0 ©NEXTON

16